

Naruhiko Kawaguchi Fortepiano

200年前の楽器で奏でる《ベートーヴェン、シューベルト、ショパン》

シューベルト ハンガリーのメロディ ロ短調 D817 グラーツ幻想曲 ハ長調 D605a ベートーヴェン ピアノソナタ 第30番 ホ長調 Op.109

ショパン "シューベルト風 ワルツ・ツィクルス"

ワルツ ホ長調(遺作)/イ短調(遺作)/ヘ短調 Op.70-2/変イ長調 Op.69-1

ノクターン 第2番 変ホ長調 Op.9-2 ピアノソナタ 第1番 ハ短調 Op.4

使用楽器: J.G. グレーバー 1820年製 ウィーン式アクション(レプリカでなくオリジナル)

2020年 1 月 18日(土) 18:00 開演(17:30 開場) 「指定席」 一般3,500円 学生2,100円 チャリティーシート3,850円 ハーフ60 2,100円

チケットのお求めは 9月8日(日) 10時より 販売開始 発売初日はお電話受付のみ

宗次ホールチケットセンター TEL:052 (265) 1718

TEL:0570 (02) 9999 [P = F:164-319]

● 名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755



2018年ショパン国際ピリオド楽器コンクール第2位

ショパンが生きた時代のピアノで競われるコンクール NHKドキュメンタリーで取り上げられ反響を呼ぶ

Q. ピリオド楽器とは?

A. 「当時の楽器」の意味。このコンクールはショパンが活躍した時代のピアノ(フォルテピアノ)で競われました。現代の楽器とは構造が違い、個体差も大きいので弾き方も変わります。川口さんはそのような楽器を弾き分けるスペシャリストとして、世界に認められたのです。



1989年に岩手県盛岡市で生まれ、横浜で育つ。第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクール第2位(2018年)、ブルージュ国際古楽コンクール・フォルテピアノ部門最高位(2016年)、第1回ローマ・フォルテピアノ国際コンクール優勝(2013年)。

フィレンツェ五月音楽祭や「ショパンと彼のヨーロッパ」音楽祭(ワルシャワ)をはじめ欧州の音楽祭にも出演を重ねる。2019年にはマスカット(オマーン)のRoyal Opera House Of Musical Artsのオープニングイベントに招かれ、王族の前で演奏を行う。

協奏曲では18世紀オーケストラ、{Oh!} Orkiestra Historyczna などと共演。またモダンピアノでは2016年にアメリカにて世界的オーボエ奏者ニコラス・ダニエルと共にプーランクの『オーボエ、バソンとピアノのための三重奏曲』の最終稿の世界初演を行っている。昨年はロイヤル・コンセルトへボウ管弦楽団のメンバーと共に室内楽形式によるピアノ協奏曲のリサイタルをオランダにて開催した。



[使用楽器] J.G.グレーバー 1820年製 ウィーン式アクション (レプリカでなくオリジナル)

音 域: FF-F4 73鍵(6オクターヴ)
ペダル: 5本 ダンパー
モデレーター(シングル&ダブル)
ファゴット
ウナ・コルダ

東京藝術大学大学院およびアムステルダム音楽院の古楽科修士課程を首席修了。フォルテピアノを小倉貴久子、リチャード・エガーの各氏に師事。ドゥシークの作品集 (BRILLIANT CLASSICS)、シューベルトの作品集 (Fuga Libera / レコード芸術特選盤)のほか、2018年には自主レーベル「MUSIS」を立ち上げ、第一弾としてバルトークの『2台のピアノと打楽器のためのソナタ』をアナログレコードでリリースする。またスペイン音楽をこよなく愛し、2019年にCD『ゴヤの生きたスペインより』を発表する(レコード芸術および朝日新聞特選盤)。アムステルダム在住。

宗次ホールの情報はこちら! フォローお待ちしております





♪ 随時

更新中です

https://www.instagram.com/munetsugu_hall/



他にも各SNSにて精報発信中!

■交通アクセス 地下鉄栄駅(12)番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008 TEL:052 (265) 1715 FAX:052 (265) 1716 E-mail info@munetsuguhall.com URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター

営業時間:10:00~16:00 ※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業